

■ 最先端科学技術を応用した鑑定・鑑識技術の高度化

- ・犯罪の多様化
- ・犯罪の悪質巧妙化
- ・鑑識資料の多様化
- ・科学捜査の重要性



深刻な薬物事犯



毒物使用事件



殺人等重要犯罪・
悪質な交通事故

最先端科学技術の応用



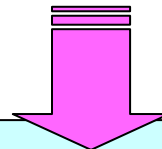
高性能分析機材の導入



新規科学技術の導入

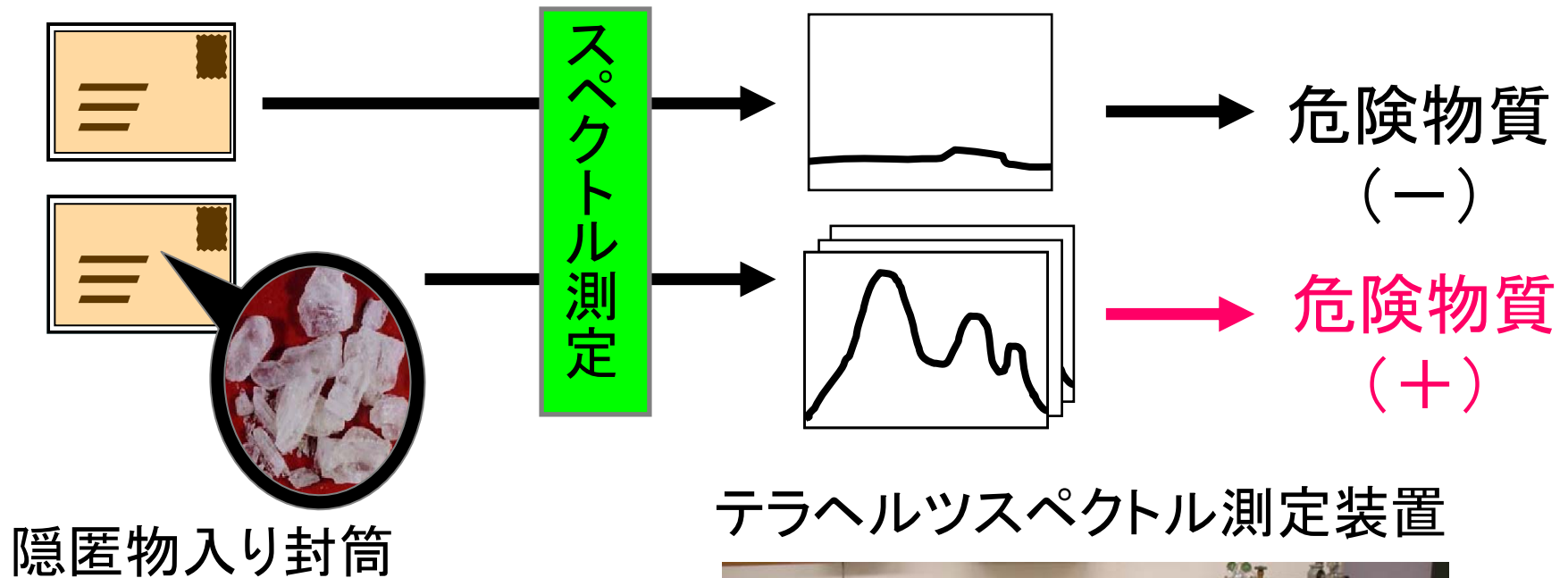


現場検査技術の向上



高度な鑑定・鑑識技術による事件の解明・犯罪の立証

■ 違法薬物・危険物質の非開披探知装置の開発



対象物質

爆薬

生物剤

各種毒物

乱用薬物



■ 運転者の情報処理能力に関する認知科学的研究

高齢運転者の能力の的確な能力評価の必要性

○ 実験や検査での結果が、実際の道路交通場面での能力を示すとは限らない。



高齢者では、予期した事象への反応と、予期しない事象への反応の間に相関関係はない。

運転適性検査の反応時間が

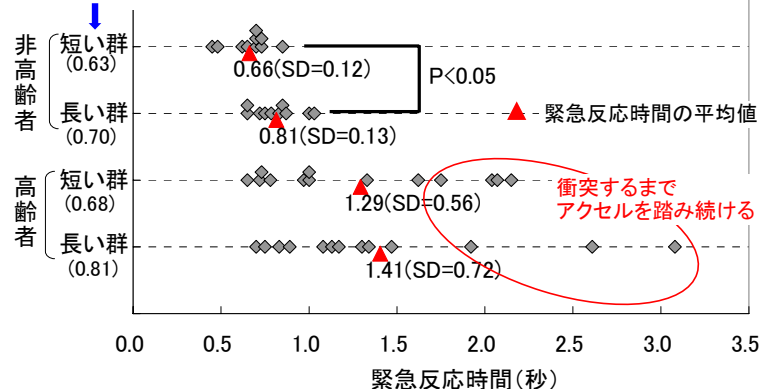


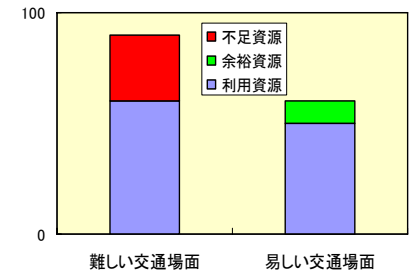
図 運転適性検査の反応時間が短い群と長い群に分けて緊急反応時間を比較

高齢者が安心して運転できる道路交通環境

○ 高齢者の生活・社会行動を確保するためには、運転者の運転能力だけでなく、道路交通環境の評価も必要である。



この交通場面では、情報処理能力が低いBさんには運転が難しい



この交通場面なら、情報処理能力が低いBさんでも運転できる

■ 路車間通信を活用した安全運転支援システム

安全運転支援システム(DSSS)構成図

追突防止情報提供システム



DSSS

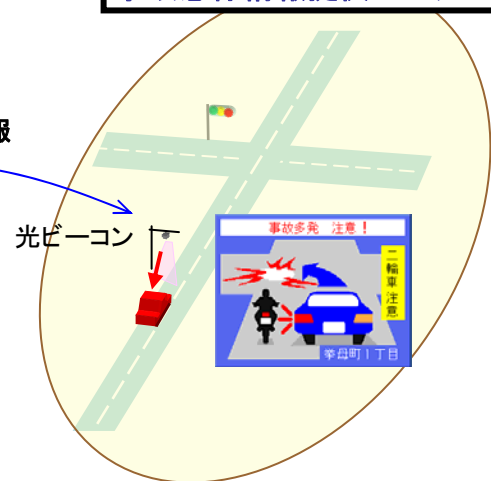
中央装置

- ・簡易図形の作成
- ・音声メッセージの作成
- ・タイムテーブルの作成・管理

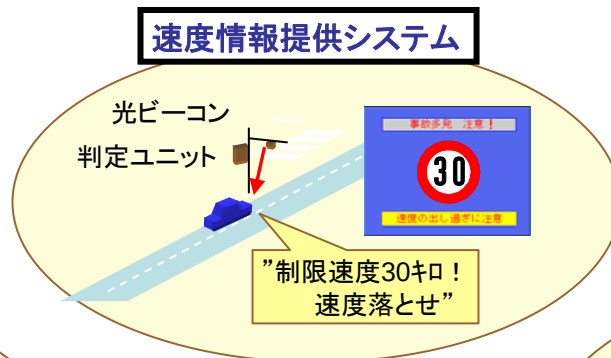
下位装置

- ・情報集配信
- ・交通情報提供

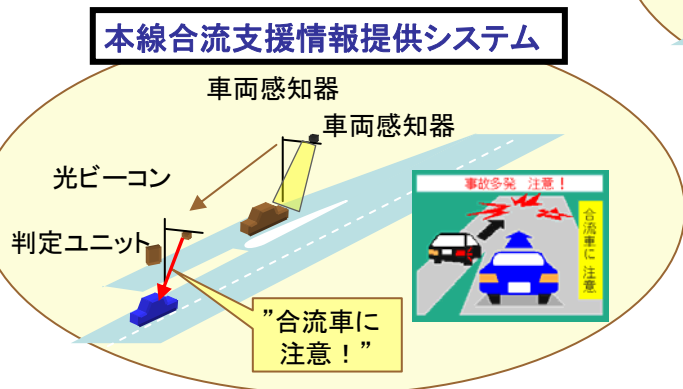
事故態様情報提供システム



速度情報提供システム



本線合流支援情報提供システム



歩行者横断情報提供システム

